

明高だより

明石市荷山町 1744
TEL(078)911-4376

研究者に聞く

さまざまな分野の最前線で活躍されている研究者の方々を招き、2年生対象の「研究者に聞く」講座を実施しました。

本校では、1年次に「社会人に聞く」講座を実施し、将来の職業を考える中で文系・理系選択を進めました。2年次のこの時期、進学する学部・学科や大学を具体的に考え、受験を意識した学習へとシフトしていきます。その一助とするため、人文系・教育系・経済系・法学系・国際系・医療系・工学系・農学系・デザイン系など、11名の研究者から最先端の研究、勉強と研究の違い、研究の面白さなどを経験を織り交ぜながら語っていただきました。生徒達は積極的に質問していました。



イングリッシュ

デイキャンプ

本校ではA L TとS D G sを題材とした英語によるコミュニケーション活動に取り組んでいます。グループ発表、グループワークによるポスターやスライドの作成、英語プレゼンテーションなどの活動を通して社会課題に関心をもち、それを英語で他者に伝えるスキルを高めることを目的としています。

1学期終業式の午後半日を使い、英語と理科の内容をつなげて、「気候変動から世界を守れ！」をテーマに、事前に作成したスライドも活用して活発な英語による討論の場となりました。

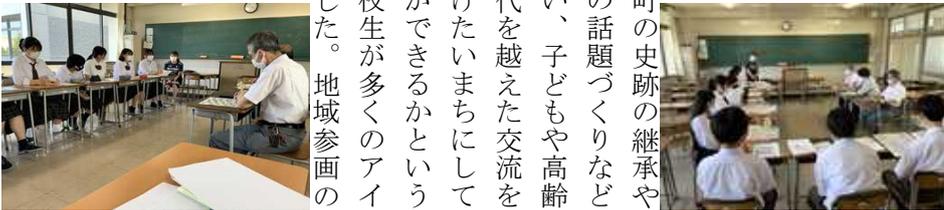


人丸まちづくり計画

本校が位置する人丸小学校区では、「10年後も住み続けたいまち人丸」を掲げ「まろちゃん計画（人丸まちづくり計画）」を進めています。まちづくりサポーターとして地域住民と本校を含む25の団体・事業所から構成され、4チーム（環境・暮らし、安全・安心、福祉、こども・交流）に分かれて協議を進めています。

同協議会

長他、主導する3名の方と本校生との意見交換の機会が設けられ、町の史跡の継承や白いタンポポの話題づくりなどの話をうかがい、子どもや高齢者などとの世代を越えた交流を図り、住み続けたいまちにしていくために何ができるかという点について本校生が多くのアイデアを出しました。地域参画の貴重な機会として高校生の発想がまちづくりに活かされることを願っています。



前期球技大会

1学期期末考査後の2日間を使って前期球技大会を計画しましたが、2日目は生憎の雨天となり、3年生だけが体育館で実施しました。

種目は、1・2年男子がドッジボール、3年男子がバスケットボール、女子は全学年ともフットサルで、学年ごとのクラス対抗という形をとりました。

新型コロナウイルス感染拡大を受けて学校行事はこれまで規模を縮小して実施してきましたが、今回は感染症及び熱中症対策をとりながらほぼ通常の形で実施しました。

校内には笑顔が溢れ、懸命にクラスメイトを応援する姿が見られました。クラスの団結を深め、仲間の新たな一面を発見する一日となりました。この行事は新生徒会執行部として初めての企画・運営でした。



理数探究類型実験講座

理数探究類型2年生が夏季実験講座を受講しました。課題研究や、大学進学後の実験・研究のための基礎力を養成することを目的とし、今回は化学分野と生物分野の2種の実験を行いました。

化学分野では「化学実験の基本講座」として実験器具の基本操作方法について説明した後、実際に実験に取りかかり、結果を整理・考察しました。生物分野では「ゲノム編集技術と新しい品種の作出」として班単位で話し合いながら考察を深め、レポートにまとめました。



明石高校ホームページ



[明石高校] で検索
<https://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/akas-hi-hs/NC3/>
活動の内容は兵庫県立明石高等学校ホームページでご覧に